

シックスセカンズジャパン e-learning システムプライバシーポリシー

当社は、お預かりした個人情報について、a)法令に基づく場合 b) 生命や財産を脅かすような緊急時 c) その他止むを得ない場合を除き、後述する1項～8項に則って取り扱います。

1.個人情報の取得、利用及び提供について

a) 当社は、ご本人から個人情報を直接取得する場合、個人情報の取り扱いについて事前に利用目的を通知し、同意を得た場合にのみ取得します。またその目的の範囲内で利用します。

b) 当社は、第三者への提供についてご本人の同意がある場合を除き、取得した個人情報を第三者へ提供しません。

2.個人情報の安全管理について

当社は、個人情報の漏えい、滅失又はき損、関連する法令及びその他の規範に対する違反、想定される経済的な不利益及び社会的な信用の失墜、本人への影響などのおそれを認識し、起こりうるリスクに対して下記のような予防措置ならびに必要な是正措置を行います。

- a) 情報システムの安全対策を行い、外部脅威に対する個人情報保護に努めます。
- b) 業務に応じて個人情報を利用する者を限定し確実な運用を行います。
- c) 個人情報の輸送や破棄等を含めて、各場面での個人情報の利用目的とリスクに応じた措置を講じます。
-

3.個人情報の委託について

当社は、事業活動を円滑かつ効率的に遂行するため個人情報を外部に委託する場合、外部委託先を適切に選定し、その取り扱いについて管理・監督します。

4.個人情報の問い合わせ及び苦情への対応について

当社は、保有する個人情報に関する問い合わせ及び苦情に対して適切かつ迅速に対応します。

5.個人情報保護に関する社内組織体制について

当社は、業務ごとに個人情報保護管理者を設置します。

6.個人情報保護に関する法令遵守について

当社は、「個人情報保護に係る法令」、その他個人情報の保護に関する法令及びその他の規範等を遵守して個人情報を取り扱います。

7.個人情報の開示、訂正及び削除等について

当社は、個人情報を正確かつ最新の状態で管理するよう努めます。またご本人から、個人情報の開示、訂正及び削除等の求めがあった場合は、遅滞なく対応いたします。

8.ログファイルの取得・クッキー等について

当サイトでは、第三者配信による広告サービスを利用しています。このような広告配信事業者は、ユーザーの興味に応じた商品やサービスの広告を表示するため、当サイトや他サイトへのアクセスに関する情報（氏名、住所、メール アドレス、電話番号は含まれません）を使用することがあります。

シックスセカンズジャパン株式会社 代表取締役社長 田辺 康広

【個人情報保護についてのお問い合わせ・苦情窓口】

シックスセカンズジャパン株式会社 個人情報管理部

〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町 18-1 ハニー小伝馬町ビル 6 階

TEL : 03-6661-0541 FAX : 03-6661-0542

シックスセカンズジャパン株式会社（以下、「当社」という。）が、取得又は保有する個人情報の利用目的等は、以下のとおりです。

(1) 個人情報の利用目的

- 当社の個人情報の利用目的は以下のとおりです。
- a) カウンセリング及びキャリア開発、教育関係全般に伴う業務のため
- b) 当社になされる、電子メール、郵送、電話などによるお問い合わせに対する対応のため
- c) 当社のサービス内容等の連絡、メールマガジン、DM などの配信・送付のため
- d) 当社の採用・選考及び採用決定後の雇用管理のため。
- e) その他、当社のサービスにおいて、上記に規定のない目的で個人情報を利用する場合は、当社のウェブサイトはその旨を掲載いたします。

(2) 個人情報の開示等の請求申出先

当社は、個人情報に関する個人の権利を尊重し、自己の個人情報に対し、開示・訂正・削除を求められた時は、本人であることを確認のうえ、合理的な時間内でこれに応じます。

開示等のご請求については、所定の請求書に必要書類を添付のうえ、郵送によりお願いいたします。請求書を当社へ郵送する際には、配達記録郵便又は簡易書留郵便など、配達の確認ができる方法にてお願いいたします。

【個人情報保護についてのお問い合わせ・苦情窓口】

シックスセカンズジャパン株式会社 個人情報管理部

〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町 18-1 ハニー小伝馬町ビル 6 階

TEL：03-6661-0541 FAX：03-6661-0542

(3) 開示等の請求における提出書面

開示等のご請求を行なう場合は、当社の「個人情報開示等請求書」に所定の事項をすべてご記入のうえ、ご本人様の確認の書類（4）を同封し上記宛にご郵送ください。

(4) ご本人様確認のための書類

・ご本人

運転免許証・各種健康保険証・年金手帳等・旅券（パスポート）のいずれかのコピー又は住民票の写し、以上のうち 1 通

・代理人

代理人であることの証明として、当該本人からの委任状と当該本人の住民票の写し さらに、代理人自身の本人確認として、運転免許証・各種健康保険証・年金手帳等・旅券（パスポート）のいずれかのコピー又は住民票の写し、以上のうち 1 通

注）1：本籍地等の機微情報は閲覧できないよう消去して提出してください。

注）2：当社にて所定の書面の提出及び手数料の受領を確認できた場合、当社からご本人確認の電話をさせていただきます。

(5) 開示及び利用目的の通知のご請求に関する手数料

個人情報の開示及び利用目的の通知をご請求する場合、手数料をいただきます。

※『1回の請求ごとに430円(税込)』 430円分の郵便切手を提出書類にご同封ください。当社への郵送料はお客様にてご負担ください。

※個人情報の開示及び利用目的の通知のときのみ手数料をいただきます。個人情報の訂正・追加・消去・利用停止または第三者提供の停止のときは手数料は不要です。

※手数料が不足していた場合及び手数料が同封されていなかった場合は、その旨ご連絡いたしますが、所定の期間内にお支払いがない場合、開示及び利用目的の通知のご請求がなかったものとして対応させていただきます。

※その他実費を要した場合は、別途請求させていただきます。

(6) 開示等のご請求に対する回答方法

請求者の請求書記載住所宛に書面によってご回答いたします。

シックスセカンズジャパン株式会社 代表取締役社長 田辺 康広

シックスセカンズジャパン e-learning システム

利用規約

免責事項

第1条（利用規約の目的）

この「シックスセカンズ e-learning システム」利用規約（以下「本規約」という）は、本規約第2条に規定するシックスセカンズジャパン株式会社（以下「甲」という）が提供するeラーニング（以下「本講座」という）のサービスの利用に関して、甲と受講を希望するユーザー（以下「申込者」という）または受講するユーザー（以下「受講者」という）との間の各種の条件を定めるものです。

第2条（サービスの範囲と提供条件）

1. 甲は本講座においてウェブサイト上の各種の無料・有料コンテンツおよび付帯業務のサービス（以下「サービス」という）を提供し、申込者または受講者は本規約に基づきそのサービスの申し込み、利用ならびに対価の支払いを行うものとします。

2. 甲は、本規約とは別に、本講座のウェブサイト上において、サービス内容に関する重要な条件を掲載します。この条件は、本規約の一部を構成するものとし、申込者または受講者はサービス申し込み時にこれらの条件を承諾したものとみなします。

3.本システム（本規約で定める「シックスセカンズ e-learning システム」をいいます。以下同じ。）の運用時間は、1日24時間（休日含む）とします。ただし、障害等発生時に常時対応する時間帯（以下「サポート対象時間」という。）を平日の10:00～17:00とし、サポート対象時間外は、障害や保守等によりご利用できない場合があります。

4.本システムに関する電話によるお問合せ受付時間は、サポート対象時間内とします。また、電子メールによるお問合せは24時間受け付けますが、回答については、当日もしくは翌日（平日に限る。）以降のサポート対象時間となる場合があります。

5. 本講座のウェブサイトならびにサービスは、以下の各号に該当する場合、事前の通知なく、一時的に中断する場合があります。受講者はその場合に、サービスが利用できなくなるまたは情報の一部を失うなどの状況が発生する可能性があります。

- (1) 本講座のウェブサイトならびにサービス内容の変更等のため。
- (2) 通信環境を含むシステムのバックアップ、メンテナンス、バージョンアップ等の保守のため。
- (3) ウイルスなど不測のシステム障害のため。
- (4) その他、本講座の適正な運営確保のために必要であると甲が判断する場合。

6.甲は、本講座のウェブサイト運営およびサービス提供にあたり、天変地異、戦争、内乱、サイバーテロ、労働争議、火災、停電、法令による強権発動等、合理的に自らの責に帰することができない原因に直接起因する本規約上の不履行・遅延または受講者のシステムが受けた損害等に対して責任を負いません。

7. 甲は、受講者が行った本システムに対するあらゆる書き込み等について、本規約ならびに本講座のウェブサイト運営、サービスの主旨に照らして不適切であると判断する場合に、無条件に当該書き込みを削除するか、当

該機能を停止することがあります。

8. 甲は、本講座のウェブサイトならびにサービス（本システムの内容を含む。）について、申込者または受講者に対する事前の告知なく必要に応じて随時その内容の変更を行えるものとします。

9. 申込者または受講者は、本講座のサービス申し込み時の条件に応じて、特定のサービスを利用できないなどの制約を受ける場合があります。

10. 甲は、本講座のウェブサイト上において、運営事務局に関する連絡先を掲載し、申込者または受講者はこれを了解しているものとみなします。

11. 本講座のウェブサイトならびにサービスにおいて使用する日時については、特段の定めのない場合は日本標準時間を用いるものとします。

12. 本講座では、受講者に対し情報・サービスを紹介するために、他の会社のウェブサイトへリンクしている場合がありますが、リンク先のウェブサイトのコンテンツ、サービス、ウェブサイト上での情報収集などに関しては、甲は一切の責任を負いません。

第3条（サービス申し込みと承諾）

1. 本講座のサービスの申し込みは、本講座のウェブサイト上にある申し込み手順のほか、甲が認める方法で行い、それが甲に到達した時点で申し込みの意思表示が成されたものとします。

2. 前項の申し込みを受けた甲は、原則として、受講料の支払の確認後、申込者へのメールをもって正式な申し込みとして承諾します。

3. 甲は申込者からの支払いの確認後、「ユーザーID」と「パスワード」（シックスセカンズ認定者サイトにご登録いただいているGmailアカウント）の承認のお知らせをメールにて乙に送付します。この場合、甲の送信日を乙の受信日とみなし、サービス開始日とします。但し、乙が受信していないことが確認できた場合はこの限りではありません。

4. 甲は、申込者または受講者が次の各号に該当または該当する恐れがあると判断した場合、無条件に申し込みを承諾しないか、または現に承諾した申し込みを無条件に解除することができるものとします。

(1)不備または誤った情報でサービスの申し込みを行った場合。

(2)故意に虚偽または不正な情報を用いてサービスの申し込みを行った場合。

(3)法的に正常な意思能力がない場合。

(4)法的に正常な支払能力がない場合。

(5)過去に甲に対しての未払いがあるか、またはその恐れがあると甲が判断する場合。

(6)過去に本規約に違反したことがあるか、または過去に受講者としての地位の全部または一部を取り消されたことがある場合。

(7)本講座と同様な事業内容を業とする場合、またはそのような第三者への本講座の情報提供を目的としている場合。

(8)その行為が公序良俗に反するなど、本講座の正常な運営の妨げとなるか、またはその恐れがあると甲が判断

する場合。

(9)登録内容では甲から申込者への連絡が取れないか、著しく困難な場合。

(10)その他、本規約の主旨に照らして、甲が不相当と判断する場合。

5. 本サービスの利用可能期間は本条第3項で定めるサービス開始日の翌日から起算して**一年間**とします。

6. 本条第5項に定める利用可能期間満了をもって全サービスを修了したものとみなします。

第4条（受講料の支払い）

ア) 原則、受講開始日 30 日前までに、クレジットカード決済または指定口座までお振込みください。

イ) 支払い期日が休日にあたる場合は、直前の平日（土日祝日を除く）までとさせていただきます。

ウ) 原則、ご入金後の返金は致しませんのでご了承ください。

第5条（サービス申し込みの解約）

申込者は、本講座の利用開始（学習システムへの初回ログインをもって利用開始とみなします）前であれば、甲に対する書面等での連絡をもって申し込みを解約することができます。但し、一度ご入金いただいた受講料は返金は致しません。

第6条（ユーザIDとパスワード）

1. 申込者または受講者は、甲より Google アカウント（シックスセカンズ認定者サイトにご登録いただいているもの）の承認を受けます。Google アカウントは、原則としてひとりの申込者または受講者に対して一組のみ承認するものとします。本規約第2条に規定する本講座のサービスを利用するためには、この承認手続きが必要です。

2. 本講座のサービスの利用者は、受講者本人であるとみなします。受講者として認証され、現に利用された本規約第2条に規定する本講座のサービスについては、当該受講者はかかる利用による債務の一切を負担するものとします。

3. 受講者は、本規約第2条に規定する本講座のサービスを利用可能な状態での機器を第三者に利用させたり、貸与、譲渡、転売、質入、名義変更等を行うことができません。また、同状態での機器の管理が不十分なために第三者に利用された結果については、受講者自身がその責任を負うものとします。

4. 受講者は、承認されたアカウント情報が不法に盗まれ、または第三者に使用された事実を知った場合には、ただちにその旨を郵便、ファクス、電子メール等の書面等甲が認める方法（以下「書面等」という）で甲に連絡するとともに、甲の指示がある場合にはこれに従うことに同意します。その場合に受講者が蒙るいかなる損失や不利益についても、甲はその責任を負いません。

第7条（申し込み事項の変更、削除、および受講情報の削除）

1. 受講者は、本講座の申し込み時に登録した自身に関する情報に変更が生じた場合、自身の氏名、連絡先等を明記の上、速やかに甲に対して書面等に変更以前の内容および変更後の内容を届け出るものとします。届け出がなされなかったことに起因するEメール、郵送物の未着、その他の受講者自身の損害や不利益について、甲は責任を負いません。

2. 甲は、申込者または受講者から書面等で申し出があった場合は、登録済みの情報を削除します。この場合、申込者または受講者は、甲に対していかなる条件をも請求することができません。

3. 甲は、相当期間利用のない申込者または受講者の情報を削除できるものとします。この情報には、申し込み時に登録した申し込み者自身に関する情報のほか、受講履歴、成績情報など、受講中に発生した情報を含みます。

第8条（利用環境に関する受講者の自己責任）

1. 受講者は、本講座のウェブサイトならびにサービスを利用するにあたって必要となる情報機器、通信機器、ソフトウェア等の一切を、自己の責任と費用負担において準備するものとします。

2. 本講座のウェブサイトならびにサービスを利用するために必要なパソコン等の環境は、本講座のウェブサイト上に掲載し、受講者はこれを了解しているものとみなします。甲は、本規約第13条に定める一般的通知の方法にそって通知することで、これを改定することができるものとします。

3. 受講者が準備すべき本条第1項の利用環境が不十分であることによって受講者自身が蒙る損害や不利益について、甲は一切の責任を負いません。

第9条（知的財産権）

1. 本講座のウェブサイトならびにサービスに関する著作権その他の知的財産権は、甲、講師または情報提供者が所有するものです。受講者は許可なく第三者への開示、再利用、複製、頒布、売買、譲渡、転貸等を行ってはなりません。かかる行為により甲、講師または情報提供者が損害を蒙った場合は、当該受講者に対しその損害賠償を請求することができるものとします。

2. 本講座のウェブサイトならびにサービスに関するソフトウェア、商標、ロゴマーク、手引書、マニュアル等の著作権その他の知的財産権は、甲または甲へのライセンサーに帰属するものです。受講者は許可なく第三者への開示、再利用、複製、頒布、売買、譲渡、転貸等を行ってはなりません。かかる行為により甲または甲へのライセンサーが損害を蒙った場合は、当該受講者に対しその損害賠償を請求することができるものとします。

3. 受講者は、本講座のウェブサイトならびにサービスにおいて提供される書類、図版、統計資料、ソフトウェア等について、もっぱら受講者本人の学習のための利用権を有するにすぎず、いかなる場合も第三者への開示、再利用、複製、頒布、売買、譲渡、転貸等を行ってはなりません。かかる行為により甲、講師または情報提供者が損害を蒙った場合は、当該受講者に対し損害賠償の請求することができるものとします。

4. 本システムに受講者自身がアップロードした文書、書き込み内容等が他者の知的財産権を侵害していることで紛争が生じた場合は、当該受講者の責任と費用において解決するものとします。受講者が第三者の著作物等を利用する際は、受講者自身が事前に当該権利者に許諾を得てください。

第10条（禁止事項）

1. 受講者が、本講座のウェブサイトならびにサービスを利用するにあたって、理由の如何にかかわらず以下の各号に該当する行為を行うことを禁止します。

(1)甲、講師または情報提供者、他の受講者の著作権その他の権利を侵害するか侵害する恐れのある行為。

(2)甲、講師または情報提供者、他の受講者の名誉を毀損したり誹謗中傷する行為、またはプライバシーを侵害するか侵害する恐れのある行為。

(3)本講座のサービスの正常な運営を妨げる行為。

(4)他の受講者ならびに第三者に迷惑のかかる行為。

(5)他の受講者の地位を利用してサービスの提供を受けること。

(6)コンピューターウイルスを含んだ有害なプログラムを使用するなど、本講座のシステムに対する妨害行為。

(7)犯罪行為、または他人の犯罪を助長するか助長する恐れのある行為。

(8)差別につながる行為。

(9)公序良俗に反するか反する恐れのある行為。

(10)政治ならびに選挙活動。

(11)特定の思想・信条・宗教に関する活動。

(12)一切の営業活動。

(13)本講座のシステム、ソフトウェア、サービスの全部または一部の修正、改変、複製、蓄積、削除等を行うこと。

(14)甲の許可なく本講座のウェブサイトならびにサービスをその一部とする営業活動を行うこと。

(15)本規約に禁止の定めのある行為、その他甲が不相当と判断する行為。

2. 本条第 1 項の規定に反する行為があった場合、甲は受講者へのサービスの全部または一部を無条件に停止できるほか、第三者からの損害賠償、名誉毀損その他の訴えに対しては、当該受講者が自身の責任と費用において解決するものとします。

第 11 条 (本講座の運営終了)

甲は原則として、本規約第 13 条に定める一般的通知の方法にそって 3 カ月前に通知を行うことで、本講座の運営を終了できるものとします。その場合、完全に提供されないサービスについては、当該サービスを利用している受講者にその提供されないサービスの対価の全額を無利子にて受講者が指定する銀行口座に振り込むことにより返却します。この場合の振り込み手数料は甲の負担とします。

第 12 条 (本規約の変更)

1. 甲は、必要に応じて随時本規約ならびに本講座に関わる名称、サービス等を変更することができるものとします。その場合、本規約第 13 条に定める一般的通知の方法に従って申込者や受講者への通知を行うことで足りるものとします。当該通知により変更された諸事項は、本規約の一部を構成するものとします。

2. サービス申し込み後の本規約の変更であって、当該変更が直接影響を与えるサービスに申し込んだ申込者または受講者が当該変更に同意できない場合は、本規約第 5 条の規定にかかわらず、甲に対する書面等の連絡をもって当該申し込みを解約することができます。

第 13 条 (一般的通知)

1. 甲は、申込者ならびに受講者に対して、本講座のサービスに関わる事項、ならびにその変更を、原則として本講座のウェブサイト上に掲載することで通知したものとみなします。

2. 申込者ならびに受講者は、本条第 1 項によって通知された事項に疑義が生じた場合は、甲に対して書面等でその旨を通知しない限り、同意したものとみなされます。

第 14 条（緊急避難的措置）

本講座のウェブサイトが停止するなどの緊急の場合においては、その時点で甲が最も適当と判断する範囲ならびに方法で本講座のサービスの提供、通知等を行うことに、あらかじめ申込者ならびに受講者は同意します。

第 15 条（個人情報）

1. 甲は、サービス申し込みの際に登録された申込者ならびに受講者の個人情報について細心の注意をもって管理し、本講座のサービスの円滑な提供のために利用します。なお、あらかじめ申し込み時に同意いただいた方に対しては、甲およびその関連会社からのダイレクトメール、アンケート調査票、その他の広告などをご案内することがあります。

2. 申込者または受講者は、サービス申し込みの際に登録された受講者の個人情報について、甲が法令に基づいて国家機関や裁判所等に提出する強制義務がある場合があることを、あらかじめ了承します。

3. 申込者または受講者は、甲が個人情報をその本人が特定できないかたちで統計的に処理し、公開する場合があることを、あらかじめ了承します。

4. 受講者が、本講座のサービスを利用する際に、本講座のシステム等に自らの個人情報を開示した場合、それにより当該受講者が蒙る不利益や損害に関して、甲はその責任を負いません。

5. 受講者は、サービスの提供が終了する日（受講終了日）まで、成績情報など受講中に発生した情報について、書面等で開示を請求する権利を持ちます。甲は、開示請求の中で指定された開示先に対し、甲が定める書式によって情報を開示します。この場合、開示する情報の範囲・書式・内容・開示する日は甲が定めるものとし、受講者は、甲に対していかなる条件をも請求することができません。受講者がこの権利を保持するのは、サービスの提供が終了する日（受講終了日）までとし、受講終了日を過ぎての請求に対しては、甲は開示の義務はないものとし、ます。

6. 個人情報の取り扱いに関する問い合わせの窓口は、第 2 条 9 項にて定める運営事務局とします。また、個人情報の開示請求方法や、いったん登録した個人情報の修正や削除の請求方法については、本講座のウェブサイト上に掲載し、申込者および受講者はこれを了解しているものとみなします。

第 16 条（業務委託）

甲は、必要に応じて本講座の運営に関わる業務の全部または一部を、その費用と責任において第三者に委託することができるものとします。

第 17 条（免責と損害賠償）

受講者が本講座のサービスを利用することによる直接・間接の不利益や損害について、甲は原則として損害賠償の責任を負いません。ただし、受講者が消費者契約法上の消費者に該当する場合であって、当該受講者が蒙った直接的な損害について、第一義的に甲の責に帰するものに限っては、当該受講者が現に利用しているサービスの対価を上限として損害賠償する場合があります。

第 18 条（協議解決）

本規約に定めのない事項、または各条項の解釈について疑義を生じた場合は、申込者、受講者および甲双方は、

そのつど誠意をもって協議し、円満に解決を図るよう努力することを確認します。

第 19 条（管轄合意裁判所）

申込者、受講者および甲双方は、本規約に関し紛争が生じた場合、日本国内法に準拠して東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とすることに合意します。

外部サービス連携規約

第1条（定義等）

1. 外部サービス連携とは、当社が提供するサービスを、他社が運営するサービス（以下「外部サービス」といいます）のID・パスワード（以下「外部アカウント」といいます）にて利用するために、本サービスと外部サービスを連携させるサービス（以下「連携サービス」といいます）をいいます。
2. 連携サービスの利用者（以下「利用者」といいます）は、この外部サービス連携規約（以下「連携規約」といいます）に従って連携サービスを利用するものとします。利用者が連携サービスを利用することによって、連携規約の内容を承諾したものとみなします。
3. 当社は、いつでも任意の理由により、利用者に事前に通知することなく、連携規約を変更、追加及び削除（以下「変更等」といいます）することができるものとします。連携規約の変更等が行われた後、利用者が連携サービスを利用することによって、変更等が行われた後の連携規約の内容を承諾したものとみなします。
4. 利用者は、連携契約のほか、シックスセカンズジャパン e-learning システム利用規約の定めに従うものとします。

第2条（外部サービス連携）

1. 利用者は、外部サービス登録情報を、当該外部サービスが本サイトに提供することに同意することによって、外部アカウントを使用して本サイトにログインすることができます。
2. 連携サービスを利用する場合は、利用者は、外部サービスの運営会社に登録された利用者に関する情報を当社が取得し、当社の本サービスにおいて表示することを承諾するものとします。
3. 当社は、前二項により取得した利用者の外部サービス登録情報のうち利用者の個人情報について、当社が別途定めるプライバシーポリシーに従って取り扱うものとします。

第3条（外部サービスの利用）

1. 外部サービスのアカウントの登録・利用を含む外部サービスの利用については、利用者は、外部サービスの運営会社が定める各規約に従うものとします。
2. 利用者は、外部サービスにおけるアカウントの登録・管理等を自己の責任において行うものとします。利用者の管理不十分、使用上の過誤、第三者の使用等により、利用者または第三者に損害が生じた場合でも、その責任は利用者が負うものとし、当社は一切の責任を負いません。
3. 外部サービスを利用する場合、利用者は、自己の責任において当該サービスを利用するものとし、当社は、当該サービスを利用したことにより生じた損害、当該サービスの運営者・利用者等との間に生じたトラブルその他の当該サービスに関連する一切に事項について責任を負わないものとします。